

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農村整備課
 担当名：農地整備担当
 内線：4351

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B55	団体営基盤整備促進事業			一般会計	農林水産業費	農地費	土地改良費	団体営土地改良事業費	
事業期間	昭和27年度～平成34年度	根拠法令	農山交交付要綱、防災減災事業等交付要綱、適正化事業実施要綱、耕作条件事業交付要綱、土地改良事業交付要綱	宣言項目		09	儲かる農業の推進		
				分野施策		040936	農業の担い手育成と生産基盤の強化		
1 事業概要				5 事業説明					
比較的小規模な農業水利施設の機能を維持するための対策工事を行う。 また、比較的小規模な農業水利施設の整備を実施するための事業計画を策定する。 農業水利施設の定期的な整備補修を実施し、施設機能の保持と延命化を図る。				(1) 事業内容					
(1) 団体営基盤整備促進事業 △11,755千円				ア 団体営基盤整備促進事業					
国との内示差による減額。				種別 新規継続の別 地区数 平成30年度 補正額 工事内容 現計予算額					
				地域ストックマネジメント 継続 2 26,900 △1,170 ゲート補修2箇所等					
				効果促進 継続 1 40,000 0 排水路433m					
				保全合理化 継続 1 7,000 △3,500 管理用道路0.24km					
				防災減災 継続 1 14,600 0 石綿管交換1.1km					
				新規 1 8,610 0 樋管撤去1式					
				土地改良施設PCB 新規 1 100 △100 -					
				農業基盤整備促進 継続 2 16,270 △10,270 排水路180m					
				農地耕作条件改善 継続 1 80,500 △365 排水路580m					
				新規 4 55,300 3,650 取水施設改修1式等					
				計 14 249,280 △11,755					
2 事業主体及び負担区分				(2) 事業効果					
(1) (国5/10・県0.3.2/10) 事業主体5.1.8/10				耐用年数を迎える前に予防的な補修補強等を行うことによって、施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストを低減できる。					
(2) (県10/10) 事業主体0/10				(3) 補正予算の概要					
(3) 国3/10・(県3/10)・市町村及び改良区4/10				国との内示差による減額。					
3 地方財政措置の状況									
交付税単位費用算定あり									
「第五節産業経済費」「第一款農業行政費」「農業振興費」「農村振興費」									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1.3人=12,350千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債						
決定額	△11,755	△11,755					0	327,175	
現計額	338,930	245,920	3,000				90,010		